令 和 3 年 度 宮崎国際大学 国際教養学部 総合型選抜(第2回)

> 武 験 問 題 【小 論 文】

受	験	番	号		
	氏	名			

小論文 国際教養学部

問題

グローバル社会と言われる現代において、「多文化共生」ということが言われています。 総務省の定義によれば、多文化共生とは「国や民族などの異なる人々が、互いの文化的ち がいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きてい くこと」を意味します。世界的な規模で人々が交流する現代にあって「多文化共生」にど のような意義があるのか、甲斐田万智子氏の文章を要約するとともに、「多文化共生」に かんするあなたの考えを 600 字以内で述べてください。

多文化共生

文京学院大教授 甲斐田万智子

みなさんの周りに外国にルーツを持つ友達はいますか?

外国にルーツを持つとは、その人の両親または親のどちらか一方が外国人であることですが、その人自身が日本国籍を持つケースも含まれます。

日本で暮らす在留外国人は2019年末時点で約293万人に上ります。また、公立の小中高に通う児童生徒のうち、日本語指導が必要とされるのは、日本国籍の子どもも含め5万人以上います。

外国にルーツを持つ子どもには、日本生まれもいれば、大きくなってから移り住んだ子もいます。特に後者は日本語を十分に話したり、読み書きしたりできないことも少なくありません。また、学校に通えずに家で過ごすしかない子や、通っていても言葉の問題で、教員に理解されなかったり特別支援学級に入れられたりする子もいます。

文化や考え方の違いが理解されないことも、子どもたちを苦しめます。ピアスをする文化が校則違反だと一方的に責められたり、見た目で「ガイジン」といじめられたりする他、自己主張できることが受け入れられないケースもあります。

子どもの権利条約では移り住んだ国の言葉を学ぶ権利が認められており、教育の目的として多文化共生を掲げています。教員や保護者、自治体は、外国から移住した子どもが母国の文化を誇りに思えるよう、他の子どもたちがその文化に敬意を持って学べるようにしなければなりません。

外国にルーツを持つ子どもが学校や地域にいることは、多様性を学ぶ機会が増えるということ。異なる文化や考え方を教えてくれるだけでなく、困難を乗り越えてきた存在として、激動の時代に他の子どもたちに生きる力を教えてくれるはずです。

(2020年8月26日 宮崎日日新聞)

*参考 子どもの権利条約「第29条C」には、次のようにある。

「児童の父母、児童の文化的同一性、言語及び価値観、児童の居住国及び出身国の国民的 価値観並びに自己の文明と異なる文明に対する尊重を育成すること。」 令 和 3 年 度 宮崎国際大学 国際教養学部 総合型選抜(第3回)

試験問題【小論文】

	受	験	番	号		
		氏	名			

国際教養学部 問題

次の文章を読んで、メルカリにおける「社内コミュニケーション」の意図をまとめるとと もに、それに対するあなたの考えを 600 字以内で述べてください。なお、メルカリへの賛 否は採点には関係しません。

「社内コミュニケーション」

企業の国際化が進む中、「社内公用語」を英語にする動きがある。一方、「やさしい日本語」でコミュニケーションを円滑にしようとする動きも出てきた。

8 月中旬の夕方、フリマアプリのメルカリの東京オフィスの一室に、日本人4人とドイツ人1人のエンジニアチームが集まった。主に日本人社員向けの「やさしい日本語」の講座だ。日本語トレーナーのウィルソン雅代さんが切り出した、

「日本語が母語の人は、はっきり言うことをためらう人が多い。何を言わなければいけないかを考えると、やさしい日本語になります」。では「やさしくない日本語」とは? ウィルソンさんは続けた。

「以前お知らせさせていただいた X の件なんですけど、締め切りはまだだったと思うんですが、お手数おかけしてしまいますが、今週中までとさせていただけたら助かるな!と思っています」。ドイツ出身のダニエルさんは、「ちょっと難しい」。

ウィルソンさんはこう言い換えた。「お願いがあります。Xの件ですが、締め切りの日を変えたいのです。○月○日までと言いましたが、新しい締め切りの日は○月○日です。 予定が変わってすみません。でも、ちょっと急ぎたいです」

一つの文を短く、はっきり最後まで言う。あいまいな表現や敬語は使わない。擬態語や 擬音語もわかりにくい。

「やさしい日本語」は災害時の命を守る情報を外国人に伝えるために考案され、公的機関などで普及しつつある。日本語と英語が飛び交うメルカリ社内でまさに必要な言語だと考えたウィルソンさんは、専門のトレーニングを受講。昨年12月から社員に向けてやさしい日本語の講座を始めた。

今年7月には「やさしい英語」の講座も始まった。「ネイティブも言い回しを工夫して 歩み寄れたら、コミュニケーションしやすくなる」とウィルソンさん。

メルカリは 2013 年設立。フリマアプリで急成長し、東京オフィスのエンジニアのうち外国人は約4割。社員の国籍は40ヵ国を超える。外国人社員とのコミュニケーションの円滑化のため、昨年10月に社員の語学学習を支援する「Language Education Team」(LET)が発足。ウィルソンさんら英語と日本語のトレーナー5人が毎日レッスンする。

日本企業のグローバル化への対応は、日本人の英語力強化に力点が置かれるケースが多いが、メルカリでは英語を社内用語にする予定はない。「目的は社内コミュニケーションの質を上げることであり、言語の習得ではない。」(LETマネージャーのマーク・アンダーソンさん)。全員が意見を言いやすい環境をつくるために、英語だけ、日本語だけの会議は推奨していないという。(村井七緒子)

「社内コミュニケーション」2019年11月16日 朝日新聞